

まずは、うめてみよう！ やってみよう！

生ごみって
もやすごみ？

超かんたん！ 生ごみコンポスト2023

え！土にうめると
きえるってほんと？！

ニンジンも、かわのまま料理するようになったり、切り方を変えたら、たべるところがふえたよ！

すぐにぶんかいしたり、ゆっくりとぶんかいしたり、たくさんいれると“しょうかぶりょう”になったり、まいにち、コンポストをみるのが、楽しかった。

ごみ出しがしゅうに2回からしゅうに1回にへり、ごみ袋のサイズも小さくなりました。





ふあんや気になっていることはある？

- ① におい
- ② むし
- ③ つづけられるかどうか
- ④ 特になし



むづかしい点

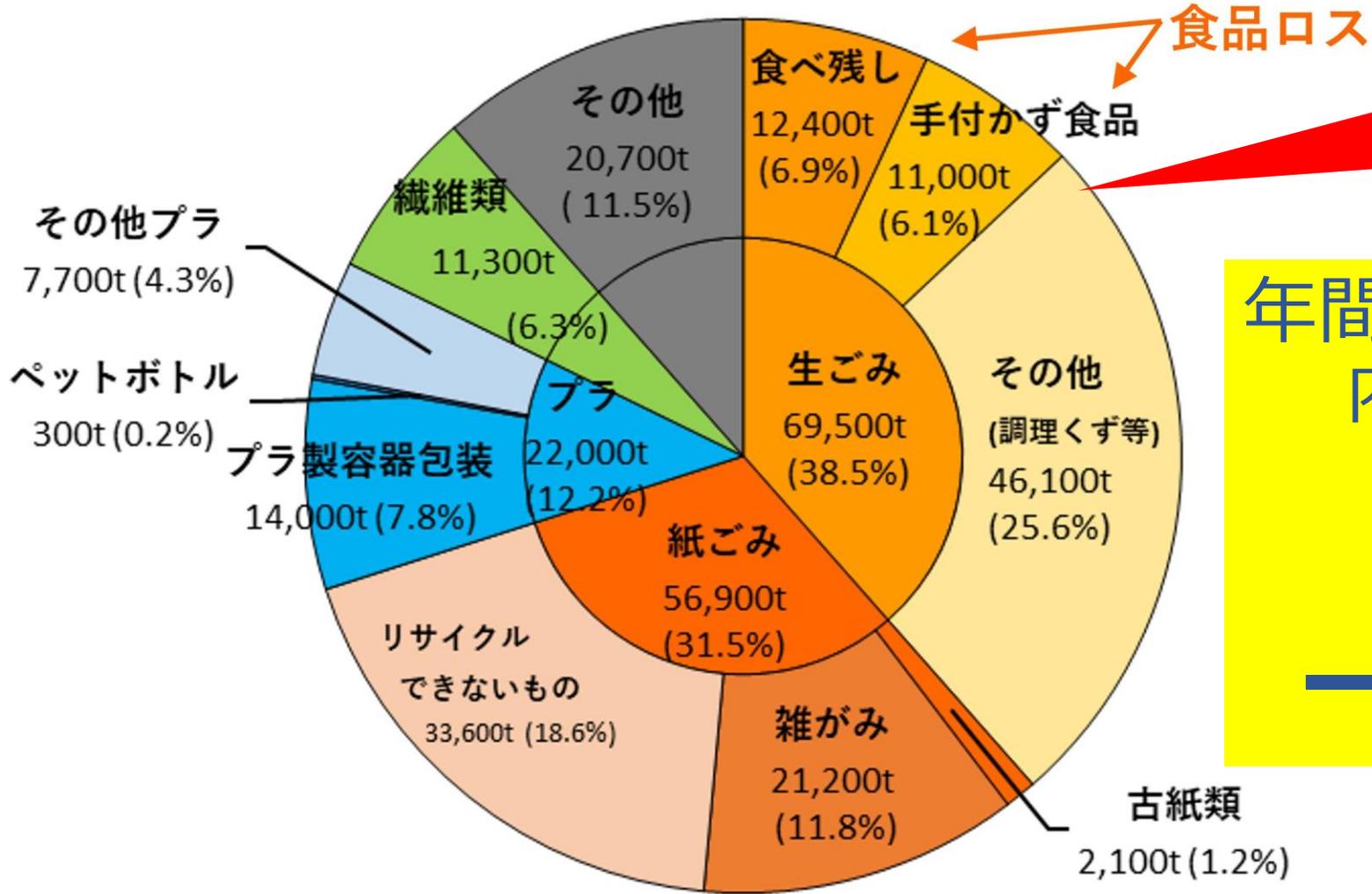
やりはじめてみたら
虫も、臭いも問題無し！
難しいのは・・・

生ごみがたくさんあると、
全部の生ごみをコンポストする
ことが難しい。。。

きえるスピードと
うめるスピードが合わない。



令和3年度の燃やすごみ約18万トンの内訳



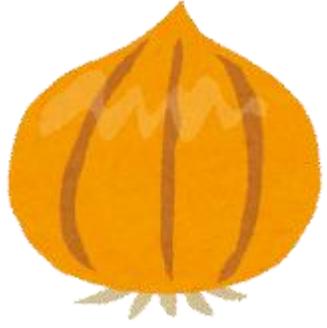
その調理くず、
実は手付かず食品かも？
調理くずにするか、
ギリギリまで食べつくすか。
コンポストの前にココが大事！

年間の生ごみ量 69,500トン
内、調理くず 46,100トン

**調理くず
一人一日 87g**

※ 円グラフ中の各項目の重量は、組成割合とごみ量（約18万トン）から算出した推計値。

コンポスト（リサイクル）の前に



まるごと！！
かわいい！！！！



が大事



ニンジンも、皮のまま料理するようになったり、切り方を変えたら、たべるところがふえたよ！

すぐに分解したり、ゆっくりと分解したり、たくさんいれると“消化不良”になったり、毎日、コンポストをみるのが、楽しい。



ごみ出しが週に2回から週に1回にへり、ごみ袋のサイズも小さくなりました。

超かんたん！生ごみコンポストの特徴

●ほとんど、ひょうがかからない

身近にある材料で誰でも気軽に始められる！ランニングコストをかけません。

●かんたん、つちにまぜるだけ

生ごみを基材(土)に混ぜ込むだけ。土が増えすぎて困ることはありません。

●においも、むしも、きにならない。

生ごみをしっかり土と和えてから、常に土に隠れている状態にできれば、悪臭もハエもほとんど気になりません。

●ごみ出しがらくになる！ごみぶくろが、かるい！

庭土が肥える、燃やすごみが減る、ごみ処理(の運搬, 焼却)のエネルギー削減！

●これは、やるしかないよね●